

(専門分野)

授業科目	日常生活の援助技術Ⅲ (姿勢と体位、睡眠・休息)	講師	教員	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.さまざまな移動方法を理解し、対象の状態・状況に応じた安全・安楽な移動技術を習得する。 2.休息の種類と意義を理解し、適切な睡眠・休息を促すための援助技術を習得する。			時間数	1
				30	
				学年	
				1	
				時期	
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1～2	基本的活動の基礎知識	1. 姿勢・活動 1)活動とは 2)よい姿勢とボディメカニクス		講義	教員
3	活動の援助技術	2.活動・運動の能力のアセスメント		講義	教員
4		3.体位 4.体位変換、安楽な体位の調整 (ポジショニング)		講義	教員
5		5.体位変換の援助の実際 6.安楽な体位の調整		演習	教員
6		7.車椅子、輸送車への移乗動作介助・移送の方法 8.歩行介助の方法		講義	教員
7～8		9.車椅子、輸送車への移乗動作介助・移送の実際 10.歩行介助の実際		演習	教員
9		11.運動機能維持・拡大に向けた援助 (自動・他動運動の援助、ROM)		講義	教員
10～11		睡眠・休息の援助	1.休息の種類と意義 2.睡眠・休息状態のアセスメント 3.安楽な休息・睡眠を促す援助方法 4.睡眠障害とその援助方法 5.安静の弊害		講義
12	安楽確保の技術	1.リラクゼーション 2.巻法		講義	教員
13～14		1.安楽確保の技術の実際		演習	教員
15	評価	単位認定試験 (45分) まとめ			
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 基礎看護学[3]基礎看護技術Ⅱ 看護がみえる vol.①基礎看護技術 看護が見える vol.②臨床看護技術		